

発 言 通 告 書

令和2年6月16日

松山市議会議長 清水宣郎 殿

松山市議会議員 岡田教人

次のとおり通告します。

発言順位	10	受領日時	6月16日 午前 11時 25分	1枚中 1枚目
質問等の方式	一問一答方式		・ 一括方式	発言時間 約 18分
答弁を求める者	・市長 ・農業委員会会長	・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者	

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	民間児童クラブの補助について	放課後児童健全育成事業の中で民間児童クラブの補助を継続されるべきだと考えるが見解を伺う。
2	本市の衛生用品のあり方について	(1)衛生用品の備蓄について (2)避難所運営の核となる方々への支援・準備については市が担うべきであると考えが見解を伺う。
3	聴覚障がい者への支援について	(1)本庁に常駐している手話通訳者の現状について (2)聴覚障がい者が情報を入手する手段の機会の創出について
4	イベントを再開する際の支援について	市有施設の利用料を減免する考えはないか、または、イベント実施時に感染症予防対策費として支給することは国の地方創生臨時交付金の対象となるのか市の見解を伺う。
5	本市の職員が新型コロナウイルスに感染した場合及び今後の対応について	(1)本市職員が感染、さらに集団感染した場合にどのような対応がとられるのか市民サービスへの影響を含めて具体的に伺う。 (2)現状のBCPを準用することで市の業務が継続可能か見解を伺う。
6	公有財産の提供について	(1)本庁前の市有地の無償提供の決定プロセスについて (2)本市の経済活動を支えている各種団体に対して、今後も公平公正な立場で広く提供していくのか見解を伺う。